

広報

よしだ

9

2019 No.722



吉田中 齊藤、田村、内屋、大石
400mリレー 新記録でV、頂点に

Topics

第29回港まつり花火大会
住吉神社夏季例祭
ジュニア防災士養成講座

Close up

カヌースプリントカナディアンで
インターハイ出場
田村一輝くん、小塩琢くん



400メートルリレー 新記録でV、頂点に



日刊スポーツ提供

▲「1、2走がいい勢いで来てくれたのでそのままつなげなかった」と3走内屋選手が、アンカーの大石選手につないだバトンパス。大石選手は後続をぐんぐん引き離す後半の伸びを見せ、1位でフィニッシュ

表敬訪問で大会入場時のパフォーマンスを披露。考えたのは田村君。侍のポーズをしていた日本代表をまね、「従来の日本中学記録42秒40を切る」という思いを込めたそう▶

チームワークも金メダル

8月24日に大阪市で全国中学体育大会が開かれ、吉田中陸上部が男子400メートルリレー日本中学新記録で県勢初の優勝を飾りました。

メンバー4人は全員3年生で、1走から齊藤涼馬、田村莉樹、内屋翔太、大石凌功各選手の編成。1走がスタートダッシュに成功して加速し、力強い走りとの合ったバトンパスで42秒25の日本中学新記録をたたき出しました。従来の記録(42秒40)を2年ぶりに更新。予選で42秒74のチームベストを打ち出し、決勝でさらにタイムを縮めました。

26日、選手4人は田村町長を表敬訪問。輝く金メダルを胸に、笑顔で喜びを報告しました。「まだ実感が湧かない」というメンバーに、田村町長は「人口3万人の町から日本一。町制施行70周年の年に花を添えてくれてうれしく思う。よくやってくれた。努力は必ず報われるんだね」とねぎらいの言葉をかけ、陸上部顧問の中島克訓教諭は「チームワークも日本一だったと思う。4人は自分たちで考えて行動できる自主性があり、感謝の気持ちも忘れていない。それが結果につながった」とたたえました。



1 齊藤涼馬

バトンパスで伸ばせるところがあって、もっと記録を上げられたなと悔しい思いもあるけど、仲がよく団結できるこの仲間と、今までの練習の成果が出せてうれしいです。

2 田村莉樹
100・200メートル個人で悔しい思いをしたので、その気持ちをリレーにぶつけました。びっくりしすぎて今でも実感が湧かない感じです。小学校の時の悔しさも晴らすことができました。



Riki



3 内屋翔太

この4人で組めたことがうれしくて、記録が出たときには泣きそうになっちゃいました。全国大会という大きな舞台に出た経験をつなげ、いろいろな人に共有できたらと思っています。

4 大石凌功
楽しむことを一番の目標に走ったことが結果につながったのかなと思います。ここまでこれたのは周りの人たちのおかげ。感謝の気持ちを忘れず、この経験を生かしていきたいです。



Riku



小学6年生のとき、全国大会を前に意気込む4人

全国大会で敗退、あれから3年—— 固い絆、チームワークで集大成の夏

4人が静岡吉田アスリートクラブで出会い、初めてリレーチームを組んだのは小学6年生の時。全国大会に出場し、準決勝敗退と悔しい思いをしました。中学校の陸上部に入ってから、部活動以外にクラブでも切磋琢磨し深めた絆。あれから3年——。今回の大会では、メンバーも走る順番もあの時と同じ。「この4人で走れたことが奇跡。何といってもチームワークと絆が一番強いチームです」と全員が強調します。このメンバーで走るの、この大会が最後。3年間の集大成にふさわしい最高の結果を残しました。

みんなでつかんだ栄光

ゴールした瞬間は「やったな!」という感じでしたね。会場では県の陸上関係者もみんな大騒ぎでした。選手たちが一生懸命だから、いろんな人に応援してもらったと思います。当日は走らなかったサブのメンバーも、大会に向かってみんなで練習し4人をサポートしてきました。決勝までにはそれぞれが役割を持ち、いつ誰が走ってもいいようにとみんなが準備してくれました。周りの環境にも恵まれ、小学校からいろんなことを吸収しながら成長し、いい選手になったんだと思います。

これからみんな別々の道に進んでも、陸上だけでなく、自分の目標に向かって人間的にももっと成長してほしいなと思っています。あくまでもこれは通過点。この瞬間、今が人生の全てだったなんてことにならないようにこれからも努力を重ね、もっともっと輝いてほしいですね。



小学校時代から指導してきた静岡吉田アスリートクラブ 田村和彦代表



吉田の夏の風物詩「吉田町港まつり・花火大会」(町観光協会主催)が8月23日夜、吉田漁港で開かれました。当日は、開催直前まで降っていた雨がやみ、風がある絶好の花火日和に。夕方の会場には仕事を終えたカップルや家族連れなどが続々と集まりました。今年は町制施行70周年の記念スターメインや音と光のデジタルスターメインなど色鮮やかな花火が防波堤から次々と打ち上げられ、晩夏の夜空を華やかに彩りました。尺玉がドーンと上がり、直径約300cmの大輪が開くたびに「わぁー」という歓声。会場を埋め尽くした大勢の観客は大きな拍手とともに去りゆく夏を惜しみました。

友達と来ていた高校生は「いつも会えない同級生にもたくさん会えたし、一気にたくさん上がる最後のスターメインがすごく良かった」と笑顔を見せました。



スマートフォンやタブレットで動画をチェック! 花火大会のデジタルスターメインを見ることができます。



C O N T E N T S

吉田中 齊藤、田村、内屋、大石
400mリレー 新記録でV、頂点に **02**

Topics 1
第29回港まつり花火大会
行く夏惜しむ夜空に大輪
2000発の競演 **05**

Topics 2
住吉神社夏季例祭
伝統の祭りで山車にぎやか奴道中熱く **06**

Topics 3
ジュニア防災士養成講座
Jr.防災士28人
地域の防災リーダー目指す **08**

クローズアップ
田村一輝くん、小塩琢くん
カヌースプリントカナディアンで
インターハイ出場 **09**

まちからのお知らせ **10**

インスタグラムフォトコンテスト **21**

保健だより **22**

まちのわだい **23**

情報ボックス **26**

としょかんだより **30**

学校給食メニュー、人の動き ほか **31**

かがやく笑顔
Happy Birthday (ハッピーバースデー) **32**



住吉神社夏季例祭
**伝統の祭りで
 山車にぎやか
 奴道中熱く**

吉田の夏を彩る住吉神社の夏季例祭が8月2～4日の3日間催され、住吉地区は大勢の参加者や観客の熱気に包まれました。猛暑の中、みこしや山車が威勢よく練り歩き、祭りばやしと子どもたちの元気な声が響き渡りました。

本祭りの4日は正午、江戸時代の参勤交代さながらの大名行列が神社を出発。天狗を先頭に露払いや稚児、神輿など総勢620人が海岸までの往復2^きをにぎやかに練り歩きました。神社鳥居前では、法被や脚半を身にまとった奴士が重い道具を担いで勇壮な舞を披露。「クリヤサノーサー」などと威勢のいい掛け声を響かせながらゆっくりと歩みを進め、時代絵巻を華やかに練り広げました。大名行列を再現した「奴道中」は住吉神社夏季例祭の一番の見どころ。奴士たちの力強い舞姿は、沿道に集まった観客を魅了し、大きな拍手を誘いました。



吉田産の笑顔に逢いたい!

クロズアップ

Vol.80

カヌースプリント カナディアンで インターハイ出場

カヌースプリントとは…
静水面で1~4人乗りの艇に乗り、一定の距離とレーンで複数の艇が速さを競う。カナディアンは、立て膝で片方にブレードの付いたパドルで片方だけをこぎながら前に進む。カヤックは長座で両ブレード。

「何もない水面をカヌーの先端で切っていく。それがとても気持ちいい」楽しそうに話すのは、高校進学と同時にカヌー競技を始めた田村一輝君と小塩琢君。ともに8月、鹿児島県で開催されたインターハイの切符を手にし、小塩君はシングル(1人)、田村君はペア(2人)とフォア(4人)で全国の精鋭たちと熱戦を繰り広げました。決勝には残れなかったものの、「レベルの高い選手と戦って学ぶことが多かった」と大会を振り返ります。



Taku Koshio
小塩 琢 (左)

Itsuki Tamura
田村一輝 (右)

2001年8月14日生まれ、18歳。神戸在住。自彊小・吉田中を卒業後、焼津水産高校に進学。小・中学校は野球に没頭するも、高校でカヌーと出会い夢中に。趣味はサイクリング。好きな食べ物はお寿司。

2001年11月21日生まれ、17歳。川根本町在住(住吉出身)。住吉小・吉田中を卒業後、川根高校に進学。小学校で柔道を始め、高校に入学してカヌーを始める。趣味はスノーボードとゲーム。好きな食べ物は冷やしラーメン。



上2枚はインターハイ当日の写真。上は小塩君、中の一番後ろが田村君



町は8月20日、中学生を対象にジュニア防災士養成講座を北オアシスパークで開きました。大規模災害に備えて防災の知識や技術を学び、次世代の地域防災リーダーとして活躍してもらおうのが目的。日本防災士会静岡県支部や町の地域防災指導員の協力の下、希望した1~3年生28人が参加し、防災の知識や技術、災害時の行動などを学びました。生徒たちは2班に分かれて会場周辺の約1.5kmを歩いて回り、倒壊する恐れのあるブロック塀や落下する可能性がある看板、水路、消火栓などの位置を確認。白地図に付せんなどを使って情報を書き込み、災害時の避難経路や安全な避難場所について考えました。そのほか住宅の耐震構造を学ぶ紙ぶるや、防災クイズ、アルミ缶を使った簡易コンロ作りなどに挑戦。心肺蘇生法やAEDの使用方法などを学ぶ救命講習を受講し、最後に参加者一人一人にジュニア防災士登録証が交付されました。

Topics

3

ジュニア防災士
養成講座

Jr. 防災士28人
地域の防災
リーダーを目指す

(参加者の感想)

今日学んだことを人に伝えていきたいと思うし、率先して行動したい(3年・中村音花)/防災のことをいろいろ勉強したので、災害時に役立てたい(2年・亀山紗季)/何かあったときは自分から積極的に動いて困っている人を助けたい(3年・鈴木太梧)



1・2・3タウンウオッチングでブロック塀や水路などの危険箇所、消火栓など防災に役立つ施設を確認してマップを作成し、グループごとに発表 4・5・6アルミ缶などを使って卓上コンロづくりに挑戦。このコンロでは40分あればご飯が炊ける 7胸骨圧迫やAEDの使用方を学んだ救命講習



ダウンロードはこちらから...



休日に特定健診が受けられます

健診は受けたいけれど平日は忙しくて...という人のために休日の健診日を設けました。
▶保健センター ※がん検診が同時に受診できます。
10月5日(土) 8:30~11:00
▶中央公民館
12月8日(日) 8:30~10:00
受診には予約が必要です。
町民課 (☎33-2103) に連絡してください。

10月1日から国民健康保険証が変わります
藤色から『うぐいす色』に

10月1日から、国民健康保険証が藤色から『うぐいす色』に変わります。新しい保険証は、10月1日までに世帯全員分の保険証を世帯主宛に郵送します。保険証が届いたら、住所・氏名・生年月日などを確認してください。

来年の8月1日から保険証と高齢受給者証が一体化されます。交付が令和元年10月1日以降の被保険者証の有効期限は、令和2年7月31日までです。

10月1日以降は新しい保険証で

10月1日以降に医療機関にかかるときには、必ず新しい保険証で受診してください。



※保険証の裏面に臓器提供の意思表示が記載できますので利用してください。

新しい保険証が届いたら住所や氏名など確認してください。

問い合わせ 町民課 国保部門 ☎33-2103

自分のまちは自分で守る
あなたのチカラを消防団に

自分が育った町、自分が暮らす町、そして自分が働く町...「かけがえない大切な町を守りたい」その思いがあれば誰でも消防団に参加できます。

町内に居住または勤務する18歳以上の健康な人なら誰でも入団

ることができず。地域のことを知るあなたの力を、消防団で生かしてみませんか。

問い合わせ

防災課 地域安全部門
☎33-2134

がんの治療を受けたみなさんへ
ウィッグ・乳房補整具購入費用を助成

がん患者の経済的負担を軽減し、社会参加と療養生活の質の向上を図るため、治療に伴う補整具購入費用の一部を助成しています。

対象

- ① 申請日に町内に住所があり、②の両方に該当する人
- ① がんと診断され、その治療により脱毛または乳房を切除し、医療用補整具を購入した人
- ② 過去にほかの地方公共団体から医療用補整具の購入費の補助などを受けていない人

対象補整具
平成31年4月以降に購入した補整具

助成額(上限)

- ① 医療用ウィッグ(全頭用または毛付き帽子) 2万円
 - ② 乳房補整具(補整下着) 2万円(人工乳房) 10万円
- ※医療用ウィッグと乳房補整具それぞれ1人1回の助成

申請方法などの詳細については、健康づくり課に問い合わせてください。町ホームページにも掲載しています。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

身近で分かりやすい町政運営を目指して
町政報告会を開催します

皆さんに町政への興味と関心を一層深めてもらい、より良いまちづくりを進めるため、町政報告会を開催します。誰でも自由に参加できますので、直接会場にお越しください。

開催日・場所・時間

- ① 10月1日(火) 住吉会館2階婦人教室
- ② 10月2日(水) 川尻会館1階会議室

問い合わせ

総務課 秘書広報部門
☎33-2131

平成30年中の事業所得や不動産所得など
所得の申告は済んでいますか？

内職などの事業所得や土地、家屋の貸し付けで不動産所得がある人などで、平成30年中の所得を申告していない人は、役場1階事務課の窓口で申告をしてください。なお無収入の場合でも、各種助成などの申請に所得証明書が必要な人や国民健康保険加入者のうち、保険税の軽減判定にかかる場合には申告が必要になります。

問い合わせ

税務課 住民税部門
☎33-2107

国民健康保険加入のみなさんへ
受けていますか？特定健診

対象者に無料で特定健診を実施しています。特定健診は、内臓脂肪の蓄積を起因とするメタボリックシンドロームに着目した検査で、自覚症状のない生活習慣病を発見するための大切な健診です。

対象

40歳~75歳未満の国民健康保険加入者
※75歳~79歳の後期高齢者には全員に受診券を郵送します。80歳以上で受診を希望する場合は受診券を発送しますので、町民課まで連絡してください。

持ち物

受診券、国民健康保険被保険者証、問診票、尿

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

健診日	場所
9月25日(水) 26日(木)	保健センター
10月9日(水) 10日(木)	健康福祉センター はあとふる
10月24日(水) 25日(金)	保健センター

受付時間 12:45~14:00
※受診は無料で、予約不要です。

吉田公園 クラフトフェア

全国から約200人の工芸作家が集結！
—吉田カムカム補助金対象事業—

10月26日(土)10:00~16:00
27日(日)9:00~16:00
28日(月)9:00~15:00

場所 県営吉田公園
入場料 無料

全国の工芸作家が集い、金属、ガラス工芸、染織布、陶芸、皮革、木工などさまざまなジャンルの手作り作品を展示販売します。

吉田公園クラフトフェア実行委員会 ☎22-5616



オータムフェスタ

10月19日(土)・20日(日)
10:00~15:00(予定)

場所 県営吉田公園
入場料 無料 (イベント協力金として駐車場200円/台)

コンサートは…
前売券高校生以上1000円(当日券1200円)
前売・当日券どちらも中学生以下500円

19日は17:00~ギターボーカル(丸山研二郎)と和楽器(原口朋丈)のお月見コンサート。
20日は13:00~ハロウィーンパレード。
大人も大歓迎。期間中は飲食店も並びます。



かかしをつくろう!

10月12日(土)13:00~

場所 県営吉田公園
入場料 無料

家族や友達と個性あふれるかかしを作ってみませんか。飛び入り参加もOK。作品を公園内に展示してコンテストを実施し、10月20日に結果を発表します。

県営吉田公園 ☎33-1420



Information

10月1日から受給者証が新しく

子ども医療費受給者証の交付を受け、その後、申請内容に変更がない人には9月下旬に新しい受給者証を郵送します。10月1日以降に医療機関などを受診するときは、新しい受給者証を使用してください。

※新しい受給者証の色は変わりませんので、有効期限を確認して使用してください。

子ども医療費受給者証とは…

医療機関などを受診するときに健康保険証と一緒に「吉田町子ども医療費受給者証」を窓口で提示すると、町が健康保険診療分の自己負担金を助成します。

県外の医療機関や受給者証を忘れて受診した場合には、子ども未課の窓口で手続きが必要です。

対象

町内に住所があり、健康保険に加入している18歳までの子ども
※18歳までは、18歳に到達後の最初の3月31日までをいいます。
※他市町村から転入してきた場合は転入日の前日までが助成対象となります。



有効期限を確認してください!

変更届などが必要な人

次の①、②の場合は変更届などが必要になりますので、子ども未課窓口で申請してください。届出には認め印が必要です。

- ① 加入している健康保険に変更があったとき
- ※子どもの健康保険証のコピーを持参してください。
- ② 住所・氏名・保護者などの変更があったとき

変更届などが済んでいない場合は、新しい受給者証を交付できませんので忘れずに届け出をしてください。

問い合わせ

子ども未課 児童福祉部門
☎33-2153

東京2020応援プログラム認証 人権教育講演会を開催します

人権について正しく理解し、差別と偏見のない社会を実現するため、毎年、人権教育講演会を開催しています。今回はオリンピック・パラリンピックに向けて、外国人や障害のある人へのさまざまな配慮について理解を深め、一人一人の人権意識を高めていきます。

講師

首都大学東京 特任教授
舛本直文(ますもとのおふみ)氏

演題

オリンピック・パラリンピックと人権 共生社会を目指す
「ヒューマン・レガシー」

日時

10月30日(水)
19:00~20:30 (開場18:30)

場所

学習ホール

対象

町内在住者・在勤者
※一時託児所を設けますので、希望の場合は、事前に福祉課へ連絡してください。

問い合わせ

福祉課 社会福祉部門
☎33-2104
神戸西会館
☎32-3692

10月7日~13日は行政相談週間 困ったら身近な行政相談委員に

行政相談とは…

国民の皆さんから国の仕事やその手続き、サービスについての苦情や要望などを受け付け、公平で中立な立場から関係行政機関へ必要なあっせんを行うことでその解決や実現を図るものです。相談は総務省の出先機関や行政相談委員が電話や郵便、ファックス、Eメールなどさまざまな方法で受け付けています。

町の行政相談委員による月に1回の定例相談は、「心配ごと相談」に併せて町健康福祉センターはあつるで開催しています。相談は無料で、相談者の秘密は固く守られます。気軽に相談してください。



山本和子さん ☎32-2431

酒井久夫さん ☎32-2078

行政相談は分野を問わず無料で受け付けています!

相談事例①

公衆トイレの表示が消えかかっている分、分りにくいため改善してほしい。



(市町関係課に連絡)



現地確認し、管理者に通知した結果、分かりやすい表示が設置された。

相談事例②

カーブしている見通しの悪い道路があり、非常に危険なので改善してほしい。



(道路管理者に連絡)



現地確認し、道路管理者に通知した結果、消えかけていた白線とグリーンベルトが引かれた。

問い合わせ

総務課 秘書広報部門
☎33-2131
静岡行政監視行政相談センター
☎0570-090110
FAX 054-25416513
センターのホームページからも相談を受け付けています。

自主防災会が宝くじ助成金を活用 防災倉庫や防災資機材などを整備

片岡下自主防災会は(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地域防災活動に必要な防災倉庫や資機材などを整備しました。この事業は、宝くじの収益金をコミュニティ活動の発展や地域福祉に役立てるため、備品の整備費などを助成するものです。

整備した備品

防災倉庫1基、発電機1台
炊き出し窯セット1式

問い合わせ
防災課 防災部門
☎33-2164



△今回整備した防災倉庫、発電機、炊き出し窯

いつまでも元気でいたい！ 皆さんの介護予防をサポート

新しい介護予防・日常生活支援総合事業が3年目を迎え、よりなじみのある環境で介護予防に取り組める通所型デイサービスや一般介護予防事業などさまざまな教室や講座を展開しています。①の介護予防・生活支援サービス事業の利用を希望する人は、担当のケアマネジャーか地域包括支援センターに相談を。②の一般介護予防事業は、希望する教室や講座の申込先に直接問い合わせてください。

☎福祉課 ☎33-2105・2106 / 地域包括支援センター ☎33-2323

①介護予防・生活支援サービス事業 ②一般般介護予防事業

健康わくわくデイサービス (はあとふるパワーリハ)

機械を使って軽い負荷で行う介護予防トレーニングを理学療法士の指導により行います。

- 対象** 通所型サービスCを利用した要支援・事業対象者認定者のうち、引き続き生活機能向上のための機能訓練が必要な人
- 開催日** 10月25日(金)～2月14日(金) (全15回)
- 時間** 13:30～15:00
- 場所** 健康福祉センターはあとふる生きがい工房
- 利用料** 200円 / 回
- 定員** 12人
- 送迎** あり
- 申込期間** 10月5日(土)まで ※定員になり次第締切
- 申込先** 社会福祉協議会 ☎34-1800

口腔・栄養教室

摂食・嚥下(飲み込み)機能の低下などを予防するための機能訓練や低栄養、疾患を予防するための講話などを歯科衛生士、管理栄養士の指導により行います。

- 対象** 要支援・事業対象認定者
- 開催日** 11月11日(月)～3月23日(月) (全16回)
- 時間** 13:30～15:00
- 場所** はいなん吉田病院
- 利用料** 150円 / 回
- 定員** 10人
- 送迎** あり
- 申込期間** 10月25日(金)まで
- 申込先** 福祉課高齢者福祉部門 ☎33-2105

骨骨貯筋体操教室

筋力を高めるための効果的な体操やバランスのとれた食生活についての講話を行います。

- 対象** 町内在住で要介護(支援)・事業対象者の認定を受けていない65歳以上の人
- 開催日** 12月11日(水)～3月4日(水)の毎週水曜日
- 時間** 10:00～12:00
- 場所** 健康福祉センターはあとふる研修室
- 講師** 飯田はづき氏 (健康運動指導士・管理栄養士) 八木靖香氏 (看護師)
- 利用料** 2,400円 / 12回
- 定員** 25人程度 (新規利用者優先)
- 送迎** なし
- 申込期間** 10月21日(月)～11月15日(金)
- 申込先** 社会福祉協議会 ☎34-1800

パワーリハ教室

6種類の機械を使った筋力向上トレーニング。栄養講話や栄養相談も行います。

- 対象** 町内在住で要介護(支援)、事業対象者の認定を受けていない65歳以上の人
- 開催日** 10月21日(月)～2月17日(月) (全15回)
- 時間** 13:30～15:00
- 場所** 健康福祉センターはあとふる生きがい工房
- 利用料** 200円 / 回
- 定員** 9人 / 回
- 送迎** あり
- 申込期間** 9月24日(火)～27日(金)※定員になり次第締切
- 申込先** 社会福祉協議会 ☎34-1800

創業応援セミナーを開催 目指せ起業家、起業仲間をつくらう

町内で創業を目指す人や創業に関心のある人たちを対象に創業セミナーを開催します。創業のアイデアはいろいろあるが、どう整理していいかわからない「創業まで」、その後の道筋を計画したいが、相談相手がいない「創業したが、ポートを受けながら、創業に必要な知識や事業計画を作成するポイントなどを学びます。講師や起業仲間とのディスカッションを通じてあなたの夢を実現しませんか。セミナー後には参加者同士の交流を深めるためのグループディスカッションと交流会を開催します。

- 日時** 10月24日(木)13:00～16:00
- 場所** 吉田町商工会2階会議室
- 参加費** 無料
- 定員** 30人(先着順)
- 対象者** 町内で創業を目指す人、創業に興味関心のある人、創業して間もない人(概ね創業から5年以上) ※年齢性別は問いません。
- 申込締切** 10月22日(火)
- 電話** FAX、メールのいずれかで申し込んでください。
- 問い合わせ** 産業課 商工観光水産部門 ☎33-2122 ③33-2162 ☎sangyou@town.yoshida.shizuoka.jp

「ふるさと納税」返礼品の協力事業者を募集 自慢の品をPRしませんか？

「ふるさと納税」返礼品協力事業者を募集しています。町内で生産された「特産品」をふるさと納税者への返礼品として登録しませんか。返礼品は町内に事業所を有する事業者が製造、加工、栽培などを行うものであれば登録できますので、

- 希望する場合は連絡してください。地元の魅力あふれる特産品やサービスの提供をお待ちしています。
- 問い合わせ** 企画課 まちづくり推進部門 ☎33-2135

3055日、24時間納付できます 税金などは便利なコンビニ納付で

町税や水道料金などは役場や金融機関窓口に加え、全国のコンビニエンスストアで曜日や時間を気にせず、いつでも気軽に納付できます。納付書に記載されているコンビニであればどこでも365日、24時間納付できます。ぜひ、利用してください。

納付できる町税・料金など

- 町税(普通徴収)・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険料・水道料金・下水道使用料

口座振替を利用してください

町税や料金などは今まで通り金融機関から口座振替により納付することができます。役場や金融機関、コンビニへ出掛ける手間も省けて、納期限をうっかり忘れてしまうこともありません。手続きは取扱金融機関でお願いします。

利用できる「コンビニ」

セブンイレブン・ファミリーマート・ミニストップ・ローソン・ローソンストア100・デイリーヤマザキ・MMK設置店など(利用できるコンビニは納付書の裏面に記載しています)

次のような納付書は「コンビニで納付できません」

- ・バーコードの印字がないもの
- ・破損、汚損などによりバーコードの読み取りができないもの
- ・期限(納期限)を過ぎているもの
- ・金額が訂正されているもの
- ・金額が30万円を超えるもの
- ・平成30年3月31日以前に発行したもの

問い合わせ

- ▽町税(普通徴収)・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険料のことは 税務課 収納管理部門 ☎33-2109
- ▽水道料金下水道使用料のことは 上下水道課 水道業務部門 ☎33-2127 下水道業務部門 ☎33-1100

保育園入園児を募集

入園申し込み期間は
10月15日(火)～25日(金)
8:30～17:00(土・日を除く)

公立保育園は、入園を希望する園で申込用紙を受け取り、期間中にその保育園に提出してください。

☎こども未来課 保育支援部門 ☎33-2153

子ども・子育て支援新制度では、入園の申し込みとは別に子どもの年齢と保護者の就労状況などに応じた教育・保育給付認定(1～3号)を受けるための申請が必要です。入園の申し込みと一緒に受け付けします。

利用までの流れ

- ①園または町(こども未来課)に認定申請・入園申し込み
 - ②認定証の交付
 - ③利用する園を町が調整・決定
 - ④入園手続き
- ※在園中の子どもで4月以降も同じ園を利用する場合は現況届の提出が必要。

利用料

3歳児(年少)～5歳児(年長)は無料。
0歳児～2歳児は、世帯の所得状況に応じた住民税の所得割、均等割などの段階的な料金設定となります。

保育を必要とする事由

保護者のいずれもが①～⑨に該当し、家庭で子どもを保育できない場合に2号・3号認定となり、保育園や認定こども園を利用することができます。ただし同居の親族が保育できる場合などは優先度が下がります。

- ①月64時間以上の就労(フルタイムやパートタイム、居宅内労働など基本的に全ての就労を含む)
- ②妊娠や出産
- ③保護者の疾病や障害
- ④同居または長期入院中など親族の介護や看護
- ⑤災害復旧
- ⑥求職活動
- ⑦就学(職業訓練校などにおける職業訓練を含む)
- ⑧虐待やDV
- ⑨育児休業の際、すでに保育利用中の子どもの継続利用が必要であることなど

●公立保育園

保育園	住所	電話番号	定員
さくら保育園	住吉1621-1	☎32-0414	130人
さゆり保育園	片岡805-1	☎32-1650	150人
すみれ保育園	川尻791	☎32-1117	150人
わかば保育園	神戸2092-1	☎32-0016	160人

●小規模保育施設

保育施設	住所	電話番号	定員
クローバー保育園	片岡855-1	☎33-0099	15人

▶認定こども園に入園したい人へ
町内に認定こども園はありません。町に認定申請し、決定後に市町間で利用調整をして町外の園が決定されます。

▶幼稚園に入園したい人へ
幼稚園に直接問い合わせてください。「施設等利用給付認定」を受けるための申請が必要です。(18頁参照)

幼稚園	住所	電話番号	定員
ひばり幼稚園	住吉4900	☎32-0183	240人
ちどり幼稚園	川尻1674-1	☎32-6140	210人

■教育・保育給付認定区分(保育の必要量に応じた区分) ※2・3号の認定には、保育を必要とする事由に該当することが必要です。

認定区分	対象年齢	利用時間	利用できる施設
1号	満3歳以上	4時間程度(教育標準時間)	認定こども園・幼稚園
2号	満3歳以上	上限11時間(保育標準時間・フルタイム就労) 上限8時間(保育短時間・パートタイム就労)	認定こども園・保育園
3号	満3才未満		認定こども園・保育園・小規模保育施設など

野外焼却(野焼き)しないで!

野焼きをする人がいて、「家の中まで煙が入ってくる」「洗濯物にすすが付いてしまった」「変な臭いがする」など、野外焼却による苦情が多く寄せられています。廃棄物を野外で焼却すること、いわゆる『野焼き』は一部の例外(※)を除き、廃棄物処理法で禁止されています。ごみを処分する場合は、一般家庭であればごみ収集に出す、また事業者であれば業者に委託するなどして適正に処分しましょう。

以下のような焼却は法令で禁止されています

- ①ドラム缶やブロック囲いでのごみの焼却
(例)×庭先にドラム缶を置いてごみを燃やす
×ブロックを積んで囲いをしてごみを燃やす
- ②野焼きによるみだりなごみの焼却
(例)×畑に穴を掘ってごみを燃やす
×山や河川敷でごみを燃やす
- ③構造基準を満たしていない焼却炉を使用したごみの焼却
(例)×投入口から炎や煙が出るような焼却炉でごみを燃やす
×関係法令に基づく届出などをしていない事業用焼却炉でごみを燃やす

※一部の例外として認められている焼却とは?

- ・農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
- ・国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
- ・災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
- ・風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却など

ただし、例外としているものであってもみだりに焼却をしてはいけません。

《罰則》

一部の例外を除いて廃棄物の焼却禁止違反は5年以下の懲役か1,000万円以下の罰金のいずれか、またはこの両方が科せられます。

問い合わせ 都市環境課 環境部門 ☎33-2102

3～5歳の幼稚園・保育園など 利用料が無償化されます

10月スタート

☎こども未来課 保育支援部門 ☎33-2153

●幼稚園、保育所、認定こども園など

▶対象者・利用料

3～5歳まで全ての子ども利用料が無償化されます。(給食などは実費負担)

- ・幼稚園は月額上限25,700円です。私立幼稚園は無償化となるための認定や給付手続きが必要になります。
- ・無償化の期間は、満3歳になって最初の4月1日から小学校入学前までの3年間です。(幼稚園は満3歳から入園時期に合わせて無償化となります。)
- ・通園送迎費、食材料費、行事費などは保護者負担となります。なお保育所利用の場合は、10月以降副食費(おかず・おやつなど)などが保育所から徴収されます。
 - ※町立保育所の副食費(給食費)は月額4,500円です。
 - ※年収360万円未満相当世帯の子どもと、第3子以降の子どもについては、副食費(おかず・おやつなど)の費用が免除されます。第3子の数え方は現行制度と同じです。

0～2歳までの子どもは、住民税非課税世帯を対象に利用料が無償化されます。

- ・子どもが2人以上の世帯の負担を軽減するため、現行制度を継続し、保育所などを利用する最年長の子どもを第1子とカウントして0～2歳までの第2子は半額、第3子以降は無償となります。
- ※年収360万円未満相当世帯については第1子の年齢を問いません。

▶対象となる施設・事業

幼稚園、保育所、認定こども園に加え、地域型保育、企業主導型保育事業も無償化の対象に。

※地域型保育事業とは、市町の認可を受けた0歳～2歳児を対象とする小規模の保育事業のことをいいます。

●幼稚園の預かり保育 ※認定こども園(幼稚園部)を含む

▶対象者・利用料

幼稚園の利用に加え、利用日数に応じて、最大月額11,300円(日額450円)までの範囲で預かり保育の利用料が無償化されます。

- ・無償化の対象となるためには町から保育の必要性の「認定」を受ける必要があります。
- ・原則、通っている幼稚園を経由して申請してください。保育の必要性の認定については、認可保育所の利用と同等の就労などの要件が求められます。
 - ※保育の必要性を認定する事由とは…
 - ①月64時間以上の就労(フルタイム、パートタイム、居宅内労働など)
 - ②妊娠、出産
 - ③保護者の疾病、障害
 - ④同居または長期入院などしている親族の介護、看護
 - ⑤災害復旧
 - ⑥求職活動
 - ⑦就学
 - ⑧虐待やDVの恐れ
 - ⑨育児休業取得中の子どもの継続利用
 - ※利用料はいったん支払い、利用実績を申請することで後から戻ってくる償還払いです。

●認可外保育施設など

▶対象者・利用料

3～5歳までの子どもは月額37,000円まで、0～2歳までの住民税非課税世帯の子どもは、月額42,000円までの利用料が無償化されます。

- ・保育所、認定こども園などを利用できない人が対象です。
- ・町から保育の必要性の「認定」を受ける必要があります。保育の必要性の認定については、認可保育所の利用と同等の就労などの要件が求められます。

▶対象となる施設・事業

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業が対象に。

●就学前の発達支援

▶対象者・利用料

3歳～5歳までの利用料が無償化されます。

▶対象となるサービス

児童発達支援・医療型児童発達支援・居宅訪問型児童発達支援・保育所等訪問支援・福祉型障害児入所施設・医療型障害児入所施設

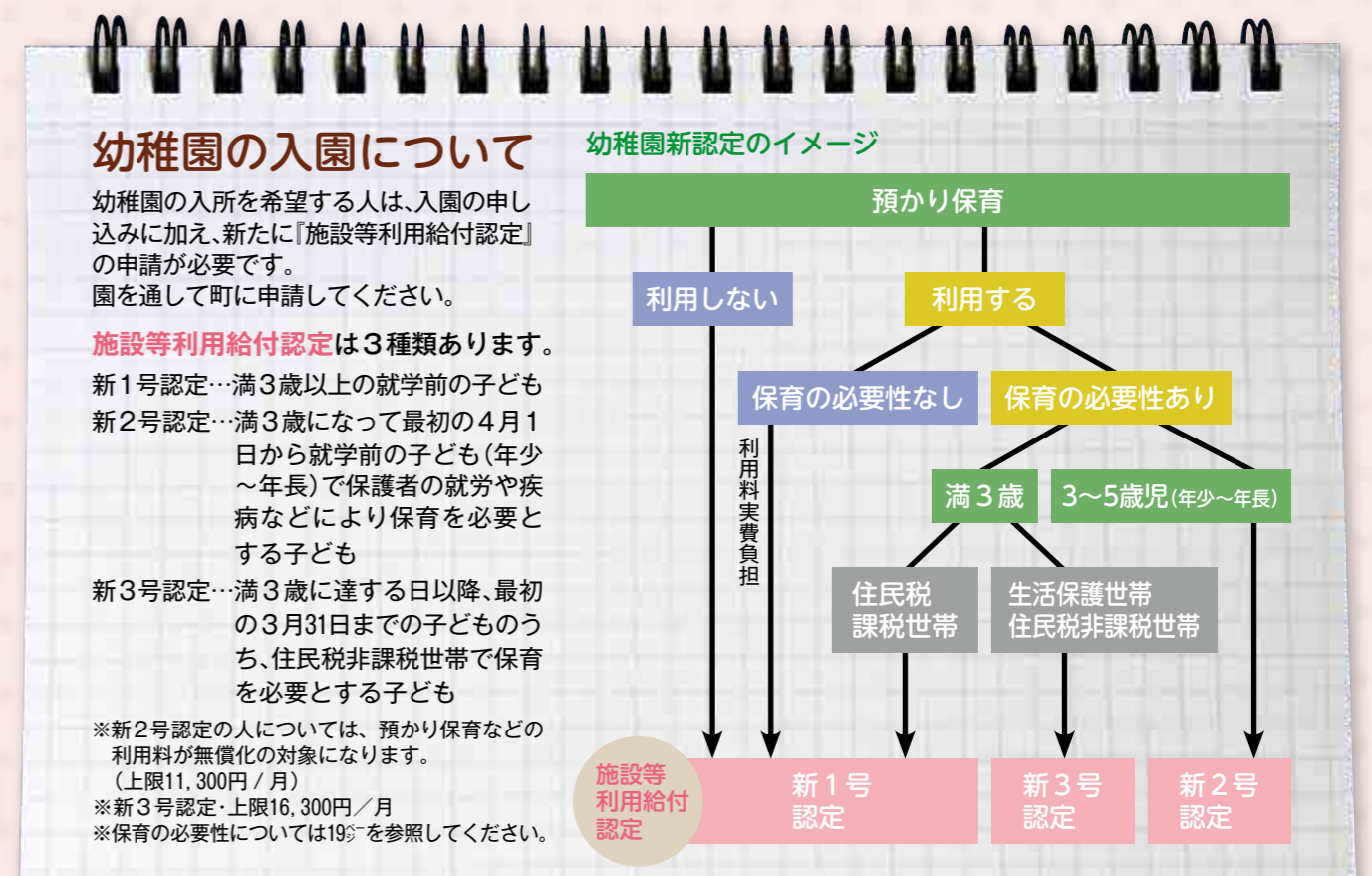




PHOTO CONTEST

follow me! / Instagram

吉田町シティープロモーション
公式アカウント開設しました!

「#わたしの好きな吉田町」で投稿!

インスタグラム

「わたしの好きな吉田町」をテーマに、風景や食べ物、イベント、人など町の魅力が伝わる写真を募集します。

フォトコンテスト

入賞者には豪華賞品をプレゼント

- 応募期間** 10月1日(火)～1月20日(月)
- テーマ** わたしの好きな吉田町
- 応募資格** プロ・アマチュア問いません。※未成年者は、保護者の同意を得てから応募してください。
- 審査** 2月上旬を予定 入賞者にはインスタグラムのダイレクトメッセージで連絡します。連絡が取れない場合は、入賞を取り消しさせていただきますのであらかじめご了承ください。
- 結果発表** 町ホームページ、インスタグラム、広報紙に掲載
- 問合せ先** 企画課 まちづくり推進部門 ☎33-2135

応募方法は、吉田町アカウント(@yoshidatown_citypromo)をフォローし、インスタグラムの投稿に「#わたしの好きな吉田町」のハッシュタグを付けて投稿してください。一人何点でも応募できます。撮影時期は問いません。過去の投稿にハッシュタグを追加した場合も選考の対象となります。そのほか、詳しくは公式アカウント(@yoshidatown_citypromo)をチェックしてください。



あなたの家、大丈夫ですか？

昭和56年5月以前の木造住宅対象
補助金制度を使って耐震工事を

問い合わせ
都市環境課 都市計画部門
☎33-2161



熊本地震で倒壊した木造住宅（熊本県益城町）

平成28年4月に発生した熊本地震では、旧建築基準の木造建築物が数多く倒壊し尊い命が奪われました。地震は全国で活動期といわれ、いつどこで起きてもおかしくありません。町では、木造住宅の耐震化を図り、皆さんの生命と財産を守るために補助金制度を設けています。平成29年1月から来年3月末までの期間限定で、通常の補助額を最大30万円増額しています。ぜひ、この機会に自分の住んでいる家を見直し、耐震補強工事を考えてみてはいかがでしょうか？

耐震診断は無料・計画や耐震補強工事には補助金

- 1 無料 専門家の耐震診断**
 対象は、昭和56年5月以前に建築された木造住宅
 あなたの家がどの程度の耐震性を有するか診断します。
 町が耐震診断を行う専門家を無料で派遣しますので、役場都市環境課に電話（☎33-2161）で申し込んでください。
- 2 補助金 耐震補強計画作成**
 診断結果を基に、工事箇所や工事費などを検討して耐震補強計画を作成します。
 【補助額】 上限96,000円（耐震診断を受けていない場合102,000円）
 ※高齢者（65歳以上）のみの世帯は上限144,000円（耐震診断を受けていない場合は154,000円）
- 3 補助金 耐震補強工事**
 補強計画に基づき、耐震補強工事費を補助します。
 ※工事着手前に事前申請が必要（来年3月末までに工事が完了するもの）
 【補助額】 一般世帯上限800,000円、65歳以上世帯などは上限1,000,000円

■ブロック塀の撤去、生け垣の新設にも補助金 ※撤去前に申請が必要です。

倒壊や転倒による被害を防ぐため、ブロック塀の撤去に対して補助金を交付しています。また皆さんが緑豊かな都市環境の中で快適な生活を営むことができるよう、生け垣の新設にも補助金を交付しています。

- 【ブロック塀】** 「撤去工事額の1/2」か「ブロック塀の延長×4,600円/m」のいずれか少ない額（1敷地につき上限100,000円、1,000円未満は切り捨て）
- 【生け垣】** 生け垣などの新設費用が30,000円以下の場合は全額30,000円を超える場合は、30,000円+30,000円を超える額に1/2を乗じた額（1住宅につき上限50,000円、1,000円未満は切り捨て）

まちのわだい

夏休みふれあい道場 みんなで過ごす時間満喫

夏休み期間の子どもたちに居場所を作ろうとNPO法人とこ吉田(酒井仁代表)は8月16日から22日までの6日間、川尻高畑公会堂で夏休みふれあい道場を開きました。中央小学校区の1~6年生を対象に毎日平均25人が参加。子どもたちは午前中のうちに学校の宿題や自分で選んだドリルなどに取り組み、午後には竹細工体験やスイカたたき、宝探しゲームなど、スタッフが用意したレクリエーションで学年を超えた交流を楽しみました。昼食は日替わりで、焼きそば、サンドイッチ、ホットドッグなどをスタッフと一緒に作って味わいました。

ボランティアスタッフの薄田都さん(神戸)は、「ケガなどしないよう見るのは大変だけど、にぎやかで楽しい。うちには小さい子がいないから元気をもらっています」と笑顔。両親が共働きという藤田慧斗くん(4年)は「普段できないことが体験できて楽しいし、いろいろ学べた。お父さんお母さんは家にいなくても、ここにいれば大人がいて安心して遊べるし友だちもできるから」と満喫した様子でした。



1最終日の昼食はみんなでカレー作り挑戦。上級生は率先してお手伝い
2毎日の目標を決めて宿題に取り組む勉強の時間 3ゲームボードやトランプなどみんなで遊べるものもたくさん



▲施錠状況を1台ずつ調査し、自転車やバイクを整頓する町内会長ら

北区で自転車など無施錠・放置調査 施錠確認で盗難防止！気持ちよく利用して

北区自治会は7月26日、吉田インター周辺の駐輪場3カ所で自転車などの無施錠・放置調査を実施しました。参加した自治会役員や町内会長など20人は、駐輪場にとめてある107台の自転車やバイクを1台ずつ確認。15台あった無施錠車には「自転車盗難多発！施錠しよう」と書いた紙を貼って施錠を促しました。調査の後には自転車を動かし、ほうきで掃いたリクモの巣を取ったりして清掃。約2時間の活動に汗を流しました。中村道雄会長は「利用者は時間に余裕を持って、施錠を忘れず、整頓してとめてくれれば。皆さんに気持ちよく利用してほしい」と呼び掛けています。

中 県内中学生による作品展 / 静岡空港 ART 展 中学生の感性で地域の魅力をPR

8月16日から23日までの8日間、富士山静岡空港2階展示ラウンジで県内中学生によるART展が開かれました。静岡を訪れる人に地域の良さを発信しようと美術教諭の有志が企画。展示スペースには、和田中(焼津市)生徒がデザインした和田ラムネのラベルや大洲中(藤枝市)が地元和菓子店とコラボして作成した和菓子のパッケージなど、生徒それぞれが感じた地域の魅力を表現した作品がずらりと並びました。吉田中は町をPRする缶バッジを出展。小山城や特産のウナギ、シラスなどを盛り込んだ色鮮やかなデザインが来場者の目を引いていました。



▲色とりどりのデザインで注目を集めた吉田中生徒作成の缶バッジ

だより

大腸がんを予防しよう！

問い合わせ 健康づくり課(保健センター) 電話 32-7000



町ホームページ
本年度がん検診

現在、日本人の死亡原因第1位である「がん」。吉田町では、平成29年度に亡くなった人のうち4人に1人が、がんが原因で亡くなっています(平成29年静岡県人口動態統計より)。今回は、がんの中でも近年増加している大腸がんについてお話しします。

大腸がんとは？

大腸がんは、大腸(結腸・直腸・肛門)に発生するがん。で、腺腫という良性のポリープががん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。日本人はS状結腸と直腸にがんがでやすいといわれています。早期の段階では自覚症状はほとんどありませんが、進行すると下痢と便秘の繰り返し・血便・下血などの症状が現れます。大腸がんになる人は40歳頃から増加し、高齢になるほど多くなります。

がんのリスクを減らす健康習慣

がんの発生は遺伝やウイルス感染などのほか、生活習慣にも関わりがあるとされています。ここでは、大腸がんのリスクを低下させる生活習慣のポイントを紹介いたします。

バランスのとれた食生活を

ソーセージやベーコンなどの加工肉や牛・豚・羊などの赤肉は鶏肉などに比べて動物性脂肪含有量が高く、大腸がんの発生に関わる化合物や成分も含むことが知られています。一方で赤肉はタンパク質や鉄分など、

必要な栄養素も多く含まれていますので、適度に取り入れるようにしましょう。またバランスの良い食事はがん予防に効果的といわれています。特に野菜、豆類などに含まれる食物繊維は、大腸がんのリスクを下げる効果が分かっています。

お酒はほどほどに

飲酒は、アルコール換算で1日あたり約23g程度、日本酒なら1合(180ml)、ビールなら大瓶1本(633ml)までが適量です。

適度に運動

厚生労働省では「歩行またはそれと同等以上の強度の身体活動を1日60分行うこと。また息がはずみ汗をかく程度の運動を週に60分程度行うこと」を推奨しています。65歳以上の人は「強度を問わず、身体活動を毎日40分行うこと」を継続し

てみましょう。
適切な体重維持

やせすぎや肥満は、がんや糖尿病などにかかるリスクを増加させてしまいます。最も病気になるにくい状態は、BMI(体重kg/身長mの2乗)値が22とされています。

禁煙する

受動喫煙を避ける

たばこを吸っている人は禁煙を、吸わない人は他人のたばこの煙をできるだけ避けましょう。

大腸がん検診を受けてチェック

大腸がんは、早期発見・治療で9割以上が治るといわれています。早期発見のため、40歳になったら年に1度は検診を受けましょう。大腸がん検診は便の一部を2日間採取し、便に混ぜ

た血液を検出する便潜血検査を行います。検査前に食事制限はなく自宅で採取できるので少ない負担で検査できます。検査結果が「要精密」となった場合は、必ず精密検査を受けましょう。精密検査は通常、大腸内視鏡検査で大腸内を直接観察し必要に応じて組織を採取し診断します。大腸内視鏡が困難な場合は、他の検査を行うこともあります。

町のがん検診

町では、がんの早期発見のため7~11月に各地区を回る複合がん検診を実施しています。受診票が届かない場合でも、対象者は受診できます。検診の日程や詳細は町ホームページをご覧いただくか、健康づくり課へ問い合わせてください。



▲開会式終了後の総合体育館では卓球競技が開催され、熱戦を繰り広げる参加者

参加者1200人が各種競技に汗

町スポーツ祭合同開会式(町体育協会主催)が8月18日、総合体育館で開かれ、町内外のスポーツ愛好者ら約150人が参加しました。開会式では、選手を代表して町剣道教室の金原涼太くん(中央小6年)が「大好きなスポーツができることに感謝し、全力で戦うことを誓います」と元気よく宣誓。式終了後には、剣道や卓球などの競技が各会場で行われ、参加者はさわやかな汗を流しながらプレーを楽しみました。スポーツ祭はスポーツ振興や体力向上、相互交流を図ろうと毎年開催。11月までにサッカーやバドミントンなどの全16競技で、約1200人が熱い戦いを繰り広げます。

創造の集いなずなが泡のプレゼント

県中部の建設関連業者でつくる団体「創造の集いなずな」が8月27日、さゆり保育園に大量の泡をプレゼントしました。団体メンバーがバズーカ砲のような機械を使って泡を放出させると園児たちは大興奮。園庭に敷かれた人工芝はあつという間に泡でいっぱいになり、「雲のお風呂〜」「ふわふわでメチャクチャ気持ちいい」と、泡の上に寝そべったり泳いだりしてはしゃいでいました。園児が元気よくお礼を言うと、メンバーははにかみながら「子どもたちはかわいい。笑顔を見ると心が透き通るなあ」と笑顔。「これからも子どもたちを喜ばせる企画を考えたい」と思いを込めました。



▲園庭いっぱいの泡の中で、歓声を上げながら元気いっぱい飛び回る園児たち

無病息災を祈り「チャンチャコチャー」

江戸時代から続くとされる悪疫退散を祈る伝統行事「地蔵院の百万遍」(町指定15号無形民俗文化財)が8月15日、神戸の地蔵院で行われました。ここ数年は雨のため本堂内で実施。夜の本祭りには約90人が参加し、輪になり鐘の音に合わせて直径8寸の大数珠を左右に揺らしながら回し「チャンチャコチャー」と唱えました。300年余も続くこの行事は、元禄初年に流行した悪疫を退散するため、村人たちが辻堂(新田堂)に集まって7日7夜鐘を打ちながら数珠を百万遍回して祈願。それから簡略化されてはいるものの、夏の恒例行事として現在も続いています。



▲雨のため本堂内で開催。無病息災を祈願し、大数珠を回す参加者

特殊詐欺防止キャンペーン

8月7日、北区内のスーパー前で特殊詐欺防止キャンペーンが行われました。警察官や郵便局員、地域安全推進員が参加し、架空請求などの手口を紹介したパンフレットやうちわを配布しながら「オレオレ詐欺には気を付けて。電話がかかってきても絶対にだまされないで」と未然防止を呼び掛けました。同署によると、昨年、管内で起きた特殊詐欺被害は2件、約680万円で、今年はずでに1件、約121万円の被害(7月31日時点)があり、地域安全推進員の山本誠さんは「最近の手口は多種多様。一人でも多くの人に伝え、一人も被害に遭わないようPRしていきたい」と話しています。



▲パンフレットやうちわを配布しながら、特殊詐欺防止を呼び掛ける地域安全推進員

有馬名誉館長が模範実験

ちいさな理科館が開館9周年を迎え、町教育委員会は8月21日、名誉館長で元文部大臣の有馬朗人氏を講師として招き「磁石で遊ぼう」をテーマに模範実験を同館で開きました。実験には町内の小学生16人が白衣を着て参加。実験を通して磁石の性質や電流などについて理解を深めました。参加者は棒磁石を切ってS極とN極を確認したり、エナメル線を巻いて作ったコイルを用いてモーターを作り、電流の向きと磁場の方向などを実験を通して確認しました。有馬名誉館長は最後に、「これからも理科に興味を持って大いに勉強して」と参加者に呼び掛けました。理科が好きで参加した清水檀くん(自強小4年)は「コイルの中に鉄の棒を入れたら強い磁石になることが分かった」、鈴木里桜さん(自強小6年)は「電気や磁石のことが分かって良かった。有馬先生が小学生のときに家でいろいろ実験したと聞いて自分もやってみたいと思った」と話していました。実験を前に図書館視聴覚ホールでは、「物理学を志して」と題した講演会も行われました。



1有馬名誉館長に分からないことを積極的に質問する参加者 2コイルの回る早さに興味津々 3電流を流すと円状の磁界が発生することを方位磁石で確認



▲久しぶりに顔を合わせる地域の人たちと、にぎやかな雰囲気包まれた会場

北区お盆ソフトボール大会

地域の交流を目的に毎年行われている北区お盆ソフトボール大会が8月12日、大井川清流緑地高島スポーツ広場で開かれました。大会は今年で71回目を迎え、区内全地区から9チームが参加。お盆で里帰りした人などを含め中学生から70代までの80人が、ソフトボールを通して楽しみながら親睦を深めました。夏休みで帰省した村松瑞希さん(大学4年生)は母校吉田高野球部のユニホームで参加。「好きな野球(ソフト)を通して、いろんな人と久しぶりに会えるお盆の楽しみの一つです」とにっこり。大会の結果は次の通りです。▷優勝/中原下▷準優勝/日ノ出

ホームステイで英語話す楽しさ実感

町国際交流協会の海外短期派遣研修に参加した小中学生26人が8月26日、田村町長と栗林教育長を表敬訪問しました。一行は8月16日~23日の日程でオーストラリア・ケアンズ市を訪問。ホームステイをしながら現地のエッジヒル公立学校の生徒たちと交流を深めました。遠藤さくらさん(吉田中3年)は「文化の違いはあったけど、ジェスチャーや知っている単語でコミュニケーションできてうれしかった」と振り返り、平井美羽さん(自強小5年)は「みんな分かりやすい英語で話しかけてくれた。自分の英語は思ったより伝わったけど、もっと話せるようになりたい」と話していました。



▲オーストラリアへの派遣研修で体験したことなどを報告する参加者

案内 「おいしい集い」に参加しませんか？

日時 11月14日(木)・28日(木)
11:30～14:00

場所 健康福祉センター
はあとふる 生きがい工房

参加費 250円 (希望者は送迎あり)

対象 町内在住で要介護・要支援・事業対象者の認定を受けていない65歳以上の人

定員 各日16人程度(新規優先)

申込締切 10月24日(木)

申込・問合せ先 社会福祉協議会
☎34-1800

案内 貿易相談会で企業の海外ビジネスをサポート

日時 10月2日(水)
①13:00～14:00②14:30～15:30③16:00～17:00

場所 役場6階会議室1

参加費 無料

申込方法 電話またはジェトロ静岡のホームページから申し込んでください。

問合せ先 ジェトロ静岡
☎054-352-8643

案内 第25回榛南書道協会会員展を開催します

吉田町・牧之原市ほか書道協会による作品展を開催します。

日時 9月25日(水)～29日(日)
※27日(金)は図書館休館日

時間 10:00～17:00
※初日は13:00から
最終日は16:00まで

場所 吉田町立図書館

問合せ先 榛南書道協会事務局
☎090-8868-6914(永野)

案内 認知症カフェ「喫茶杉のこ」に来ませんか？

認知症の人やその家族、地域住民など誰でも利用できる交流の場です。

日時 9月18日(水)・25日(水)
10:00～16:00
※25日14:00～15:00は栄養講座「季節の変わり目にご用心!風邪をひかないためには」

場所 住吉杉の子園
1階喫茶コーナー

問合せ先 特別養護老人ホーム
住吉杉の子園
☎34-5088

案内 スポーツ推進委員による初心者スポーツ教室

種目 【水曜日】毎週1回
▷ソフトバレーボール
▷ファミリーバドミントン
▷ダーツ

【木曜日】毎週1回
▷インディアカ

対象 町内在住・在勤・在学者

受講料 教室1回あたり100円

申込・問合せ先 中央公民館
生涯学習課スポーツ振興部門
☎33-2152

案内 体を動かして健康づくりオリジナルダンス練習会

▷笑っしょい倶楽部

日時 10月12日(土)
10:00～11:30

場所 総合体育館剣道場

▷オリジナルダンス

日時 10月16日(水)
19:30～21:00

場所 自彊館

持ち物 室内シューズ
(運動のできる服装)

問合せ先 町ダンス健康づくり推進会
☎32-7000

8月生まれの米寿者

鈴木みよ子 (川尻)
杉村 山治 (神戸)
杉本オシエ (住吉)
本橋由利子 (住吉)
梶川 佳伸 (川尻)
大石 忠志 (神戸)
※生年月日順 (敬称略)

案内 ほうかつの～んびり交流会を開催します

認知症について学びながら皆さんで交流しませんか？認知症の当事者やその家族、認知症に関心がある人など誰でも参加できます。

日時 ①9月26日(木)10:00～11:30
物忘れ・認知症の接し方について
②10月24日(木)10:00～11:30
通いの場・サロンについて (毎月第4木曜日)

場所 健康福祉センターはあとふる1階ミーティングルーム

問合せ先 地域包括支援センター
☎33-2323

案内 初歩的な韓国語を楽しく学びませんか

自己紹介や挨拶などが自然とできるような韓国語力を身につけませんか。

日時 10月4日～12月20日の毎週金曜日(全12回)
19:30～20:50

場所 健康福祉センターはあとふる1階生きがい工房

講師 村松裕里

受講料 町国際交流協会会員▷5,000円
会員以外▷6,000円
(12回分、教材費含む)

募集人数 16人(先着順)

募集期間 9月12日(木)～30日(月)

※日程と場所は変更する場合があります。

申込・問合せ先 町国際交流協会事務局
☎33-2135(企画課内)

案内 児童手当を支給します

対象 9月末現在の児童手当受給者(特例給付受給者も含む)

支給月 6月～9月分

振込日 10月10日(木)

※児童手当現況届の提出がない人は支払いが差し止められます。

※児童手当申請時から、口座の名義(名字)を変更した人、登録口座が使用できなくなっている人は入金手続きができません。

入金可能な口座の通帳またはカード(ゆうちょ銀行の場合は通帳のみ可)を持参し、役場窓口で手続きをしてください。

問合せ先 こども未来課児童福祉部門
☎33-2153

案内 「介護予防体操inはあとふる」は平日毎日開催

日時 月～金曜日(祝日除く)
14:00～(15分程度)

場所 健康福祉センター
はあとふる1階

指導日▷大石ダンベル健康体操指導士
9月17日(火)・10月15日(火)
▷永井運動指導士
9月27日(金)

※指導日は30分程度延長します。
※参加費無料、予約は不要です。

問合せ先 福祉課高齢者福祉部門
☎33-2105

案内 北区第二町内会「ふれあい文化祭」を開催します

絵画や写真、手芸、生け花などと並びます。そのほか、駿遠線歴史講演や健康体操教室など参加型のイベントも開催します。

日時 10月5日(土)13:00～16:00
6日(日)9:00～15:00

場所 北区自彊館

問合せ先 北区第二町内会
生涯学習推進委員
☎090-1725-7107(水井)

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

10月の講座	
開催日	講座名
5日(土) 6日(日)	うめぼし電池を作ろう
12日(土) 13日(日)	化学ろ紙を使って花のしおりを作ろう
19日(土)	人エイクラを作ってみよう(4～6年生対象)
27日(日)	日光写真カメラを作って写真を撮ろう(4～6年生)

時間 13:30～15:00

対象 小学生以上

参加費 100円

申込方法 ①希望講座②学校名③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。

受付時間 10:00～17:00
(木・金・第3火曜日除く)

問合せ先 ちいさな理科館
☎34-5533

結果 町スポーツ祭の結果をお知らせ(優勝のみ)

【空手道】

▷基本/幼年小学生男女/池谷律汰
▷組手/幼年/西本絆跡
▷組手/小学1・2年生男女無級～9級/田中斗逢
▷組手/小学1・2年生男女8級以上/岩倉空凜
▷組手/小学3・4年生男子/磯部快
▷組手/小学5・6年生男子無級～4級/梅原壮汰
▷組手/小学5・6年生男子3級～有段/河守信満
▷組手/小学3・4年生女子/西本希空
▷組手/小学5・6年生女子/増田琴美
▷組手/中学生女子/岩倉未桜
▷組手/中学生男子有級/高井寛成
▷組手/中学生男子有段/河守唯全
▷静岡新聞SBS賞/田中斗逢

問合せ先 町体育協会事務局
(中央公民館内)
☎32-3121

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者家族相談	すくすく広場
毎週 火・金曜日 8:30～12:00、13:00～16:30 水・木曜日 8:30～12:00 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 学校教育課 ☎33-2151	10月1日(火) 13:30～15:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 相談員 芝 ☎32-3065	10月16日(水) 13:30～15:30 場所 障害者自立支援施設(あつまリーナ) ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 相談員 桑高 ☎32-1793	10月19日(土) 10:00～11:30 場所 中央児童館 内容 大ちゃん先生と遊ぼう 対象者 就園前の親子 自由参加 問合せ先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	司法書士権利擁護相談	無料法律相談	日曜開庁実施日
10月9日(水)・23日(水) 時間 13:30～16:00 (受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	成年後見制度や相続など 10月16日(水) 13:30～16:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※1週間前までに予約してください。 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	10月2日(水)・16日(水) 時間 13:30～16:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人30分間 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131	10月6日(日)・13日(日) 20日(日)・27日(日) 時間 8:15～12:00 13:00～17:00 問合せ先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
10月6日(日)・13日(日)・27日(日) 時間 10:00～12:00 場所 中央公民館2階IT講習室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 都市環境課 ☎33-2161	消費生活相談員による相談は毎週火・金曜日(祝日除く) 時間 9:00～16:00 上記以外でも随時受け付けています。事前に連絡してください。 問合せ先 産業課 ☎33-2122	10月13日(日)・20日(日) 27日(日) 時間 13:00～15:30 ※搬入する場合は予約してください。 問合せ先 都市環境課 ☎33-2102	10月5日(土)・13日(日) 19日(土)・27日(日) 土曜日 8:30～12:00 日曜日 8:30～12:00 13:00～15:00 問合せ先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	10月18日(金)	9:30~11:00
7カ月児健康相談	平成31年3月生	10月17日(木)	9:00~10:00
1歳児健康相談	平成30年10月生	10月8日(火)	9:00~10:00
1歳6カ月児健診	平成30年3月生	10月8日(火)	13:00~14:00
3歳児健診	平成28年9月生	10月9日(水)	13:00~14:00
2歳児健康相談	平成29年10月生	10月11日(金)	9:00~10:00
2歳6カ月児歯科相談	平成29年4月生	10月11日(金)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成28年4月生	10月11日(金)	14:30~15:30
子育て世代包括支援センターよしこ	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、 エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
妊娠期から子育て期のさまざまな相談に応じます。気軽に相談してください。	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
BCG 予防接種		町民健康相談	
10月2日(水)13:00~13:30 対象 生後5カ月~1歳未満 年間の日程は「健康カレンダー」で確認してください。		10月7日(月)9:30~11:00 よりよい健康づくりのため、保健師や栄養士が個別相談に応じます。 血圧測定・尿検査・体組成測定(体重・体脂肪率・筋肉量・基礎代謝量など)	

次回の楽市
10月6日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報
申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

10月の園芸ミニ講座
園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。
日時 10月5日(土)9:00~
会場 吉田公園温室
集合 ヒーリングコア
内容 ビオラの鉢上げ
参加料 無料(事前申込不要)
持ち物 軍手・メガネ(細かい作業のため必要な人のみ)

10月の休診日当番医

6日(日)	こどもクリニック おおかわ小児科 ☎32-6789
13日(日)	三輪クリニック ☎32-7300
14日(月)	玉井整形外科医院 ☎28-6667
20日(日)	千内科クリニック ☎34-1001
22日(火)	いしだ眼科 ☎34-1400
27日(日)	さかい耳鼻咽喉科医院 ☎34-1818
診療時間	9:00~17:00
※変更になる場合がありますので、 榛原医師会のホームページで確認してください。	
榛原医師会 <input type="button" value="検索"/>	
問合先	健康づくり課☎32-7000

【総合体育館】10月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
12(土)	町スポーツ少年団体力テスト 第10回親子元気アップ教室	8:00~12:30 13:00~16:00	生涯学習課☎33-2152 総合体育館☎32-5555
13(日)	スポーツフェスティバル 空手道中部地区大会	8:00~17:00	体協空手道部 ☎080-5100-4785(村越)
20(日)	県スポーツフェスティバル バドミントン個人戦	8:00~17:00	吉田体協バドミントン ☎090-1096-1230(鈴木)
26(土) 27(日)	吉田町文化祭(文化展)	9:00~18:00 9:00~15:00	町文化協会 ☎32-3121(中央公民館)

【学習ホール】10月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
4(金)	吉田町戦没者追悼式	9:00~11:00	福祉課☎33-2104
6(日)	歌輪クラブ歌謡祭	9:30~18:00	☎32-2859(田村)
20(日)	吉田町芸能祭	9:30~15:00	町文化協会 ☎32-3121(中央公民館)
27(日)	第4回 チャリティ歌謡祭「幸」	9:30~18:00	☎090-1789-2003(浜田)
31(木)	安全運転管理者法定講習会	8:30~16:30	榛原地区安全運転管理協会 ☎23-0845

案内 購入対象者にプレミアム付商品券を先行販売

住民税非課税者または子育て世帯で購入引換券を持っている人が対象です。
日時 9月28日(土)・29日(日) 9:00~16:00
場所 中央公民館1階ホール
※一般販売は10月1日(火)~1月31日(金)。産業課、町商工会、町内ハイナン農協、南駿河湾漁協吉田支所、静岡うなぎ漁協で購入できます。
問合先 プレミアム付商品券発行事業実行委員会(産業課内) ☎33-2122

募集 プレミアム付商品券取扱加盟店を募集中

町内に本店か支店を有する商店、事業所を対象にプレミアム付商品券の取扱加盟店を募集しています。
申請締切 9月27日(金)
申請方法 申請書を産業課(☎33-2122 FAX33-2162)か町商工会(☎32-3366 FAX32-7699)に持参またはFAXしてください。
※FAXで申請する場合は確認のために電話をお願いします。
問合先 プレミアム付商品券発行事業実行委員会(産業課内) ☎33-2122

入札結果

令和元年8月7日執行 指名競争入札

◆吉田町消防団小型動力ポンプ積載車整備
指名 8社
落札業者 (有)協和消防機商会
予定価格 13,035,000円
落札価格 12,969,000円
落札率 99.49%

令和元年8月9日執行 制限付き一般競争入札

◆吉田町消防団消防用装備品配備
指名 6社

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)に掲載しています。
問合先 総務課契約管理部門 ☎33-2133

募集 まちづくり公社婚活「秋のダーツ婚」募集

ダーツを楽しみながら彼女の、彼のハートを狙おう!豪華景品、町特産品のお土産も。
日時 10月20日(日)14:00~16:30
場所 北オアシスパーク オアシス館
応募締切 9月30日(月)
募集人数 20~40歳くらいまでの男女各25人
※定員を超えた場合抽選
応募方法 まちづくり公社のホームページから申込みフォーマットで登録。後日公社から受付完了のメールを送信します。
参加費 男性4,000円
女性1,500円
問合先 吉田町まちづくり公社 ☎33-2700

案内 県不動産鑑定士協会が無料相談会を開催

鑑定評価、価格、賃料、売買、交換、借地、借家、相続、贈与など不動産に関することが無料で相談できます。
日時 10月4日(金) 10:00~16:00
場所 静岡市役所静岡庁舎
問合先 県不動産鑑定士協会 ☎054-253-6715

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

◆吉田浄化センター反応タンク耐震補強工事
入札参加 2社
落札業者 大石建設(株)
予定価格 54,769,000円
落札価格 52,470,000円
落札率 95.80%

令和元年8月27日執行 指名競争入札

◆吉田町消防団消防用装備品配備
指名 6社

落札業者 (有)大石製作所
予定価格 1,760,000円
落札価格 1,640,100円
落札率 93.19%

◆吉田町防災資機材購入
指名 5社
落札業者 (有)大石製作所
予定価格 1,695,600円
落札価格 1,283,774円
落札率 75.74%

落札業者 エイエイチ設計
予定価格 2,277,000円
落札価格 1,727,000円
落札率 75.85%

◆吉田町立小学校3校及び中学校1校空調設備保守点検業務
指名 5社
落札業者 (株)ユアーズ静岡
予定価格 3,499,200円
落札価格 2,667,600円
落札率 76.23%



いつまでも健康で
若々しく…

9月16日は「敬老の日」です。今回は「長寿」をテーマに、健康な体づくりのための本をご紹介します。誰でも簡単に実践できるストレッチやマッサージ方法をイラストや写真付きで分かりやすく解説しています。

●関連図書

『長生きしたけりゃ』

ふくらはぎをもみなさい

横孝子 著 / アスコム

第二の心臓と呼ばれるふくらはぎには、健康長寿になるための秘密が盛りだくさん。一日5分から始められる「ふくらはぎマッサージ」を毎日の生活に取り入れてみませんか？



●「医者が教える」

肺年齢が若返る呼吸術
奥仲哲弥 著 / 学研プラス
息切れがする、風邪が治りにくい、夜中にむせる…。これらの症状は呼吸筋の衰えが原因かもしれません。肺が若返る「呼吸筋ストレッチ」を紹介します。



『舌を鍛えろと長生きできる！』

平野浩彦 著 /

PHPエディタースグループ
口腔内の健康は体全体の健康維持につながります。飲み込みにくさなどの不調を少しでも感じたら要注意。「舌の筋トレ」で危険な老化を予防しましょう。



●映画会のお知らせ

日時 10月6日(日)14:30～
場所 図書館1階
作品 『TOKYO1964』
(上映時間129分)

1964年の東京五輪関連をキーワードに、さまざまな切り口で製作されたドキュメンタリー映画集。当時の施設建設の様子やインフラ整備の他、オリンピックに向けて人々が活気づいていく様子をとらえる。東京五輪は日本に、そして日本人に何をもたらしたのか――。

9月 図書館休館日のお知らせ 10月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	13
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	20
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	27
29	30						27	28	29	30	31			

●は休館日 開館 月～木曜日10:00～18:30
時間 土・日・祝日9:30～17:30

催し物のご案内

- 交流ストリート (1階交流ストリート、階段下スペース、2階交流ストリート、親子の展示コーナー) 9月25日(水)～29日(日) 榎南書道協会書道展 9月25日(水)～29日(日) 笑顔いっぱい運動啓発ポスターコンクール 10月7日(月)～21日(月)
- 2階おはなし室 おはなし会 (0～2歳向け) 10月2日(水) 10:30～ ※第3水曜日はお休み (3歳～小学生向け) 10月6日(日) 11:00～ 10月20日(日) 11:00～ ※日程が変更になる場合があります。
- リサイクル雑誌の配布 日時 9月29日(日) 10:00～14:00 場所 1階階段下スペース 対象 町内在住者 配布冊数 1人10冊まで

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 URL http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/ ☎33-2300 携帯電話からはhttp://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/

つくってみませんか
学校給食
メニュー

(ラタトゥイユ)

ラタトゥイユは、トマトやナスなどの野菜をにんにくとオリーブオイルで炒め、コトコト煮込んだフランス南部の郷土料理です。今回はトマトやナス、ズッキーニ、ピーマンなど野菜をたくさん使っています。温かなくても冷たくてもおいしく食べられる料理なので、常備菜としてもぴったりです。パスタソースにしたり、オムレツの具にしたり、スープにしたりとアレンジもできます。ぜひ多めに作って、手軽に野菜がとれるようにしてみましょう。



●材料(4人分)

- ベーコン……………40%ラ
- 玉ネギ……………50%ラ
- ナス……………50%ラ
- ズッキーニ……………50%ラ
- ピーマン……………15%ラ
- トマトダイス缶……………50%ラ
- おろしニンニク…小さじ1/4
- オリーブオイル…小さじ1
- トマトケチャップ……………大さじ1
- 中濃ソース…小さじ1/2
- コンソメ……………0.5%ラ
- 塩・こしょう……………適宜

●作り方

- ①ベーコンは1センチ幅の短冊切り、玉ネギは1センチ角切り、ナス、ズッキーニは1.5センチ幅のいちよう切り、ピーマンはせん切りにしておく。
- ②鍋にオリーブオイルを熱してニンニクを炒め、香りが出たらベーコン、玉ネギを加えて炒める。続いてズッキーニ、ナス、ピーマンの順に炒める。
- ③トマト缶を加え、ふたをして5分煮たら、ケチャップ、中濃ソース、コンソメを加えてやわらかくなるまで弱火で煮込む。塩・こしょうで味を整え、仕上げはふたを取り、火を強めて煮詰めてできあがり。

店報 たんか ―長月

今日も雨 けれど不要なものはない土に沁みこみ生命が芽吹く
町長より米寿の写真たまわりて「遺影にしてね」と子等に頼みぬ
川根路を友と歩けば稜線を照らして月は今のぼりたり
サイパンの慰霊を終えた遺児たちの心はひとつ御霊安かれ
詠讃歌居並ぶ委員に声も出さず遠い秋日の思い出うかぶ
山本佳世子
がうがうと夜風がうなる梅雨最中薄き胸にも夢は持ちたし
大村はな代
濯ぎもの今夜もお願ひがんばつて過労死しそうな洗濯機に言ふ
増田 静代
わが作る歌は哀しき性を持つ朝日にがせせばつゆと消えゆく
田村 姓子
働きつつ「透折」続けた弟の力量尽きて早三年忌
武田 波津
善良な貴女に似合うと選りました柩に捧げる極楽鳥花
富田 洋子

人の動き

令和元年8月31日現在
住民基本台帳人口29,588人 (前月比-5)
男 14,752人 女 14,836人
※内外国人 人口 1,599人
男 672人 女 927人
世帯数11,379戸(前月比+20戸)
組数 549組(前月比 0組)
出生 17人 死亡 30人
転入 134人 転出 123人
※その他の増減-3

ご逝去お悔やみ申し上げます

地区氏名 世帯主
住吉 岸端 國平
住吉 吉尾 精士
住吉 塚本 豊
片岡 河本 さよ
住吉 松浦 次郎
住吉 中村 美佐枝
澄子 正恵 直美

※8月1日～31日までに家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

あなたの税金が町をつくります

9月の納税

国民健康保険税 第3期

9月30日までに納めてください

納税は口座振替が便利です
問合先 税務課 収納管理部門
☎33-2109



YOSHIDA

9月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



みわ りん たろう
三輪凜太郎くん
(3歳・片岡)

お調子者でいつも元気な凜くん。いっぱい食べてこれからも元気に大きくなってね!



さ の せい いちろう
佐野誠一郎くん
(3歳・川尻)

おしゃべり大好きやんちゃん。これからも毎日笑顔で元気に大きくなあれ!



あさ い は
浅井あゆ葉ちゃん
(3歳・片岡)

好奇心旺盛でなんでもやってみるあゆちゃん♡かわいい笑顔とやさしさが大好きだよ♡



おお いし こ と
大石小琴ちゃん
(3歳・住吉)

いつも元気でおもしろいこちゃん♡これからも笑顔いっぱいすくすく大きくなってね。



たが はし えい すけ
高橋栄丞くん
(3歳・住吉)

ただ今、我が家の暴れん坊將軍のえいちゃん☆お兄ちゃんたちと楽しく過ごそうね!



ほり え はる ひと
堀江陽仁くん
(3歳・川尻)

虫と黄色が大好きな陽仁。わくわくドキドキをいっぱい感じて、のびのび育ててね!

**お子さんの
かがやく笑顔募集!**
10月号の対象者

▶町内在住で10月に1歳~3歳(平成28・29・30年の各10月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は当選した人へのみこちらから詳細について書類を郵送します。
応募期限 9月20日(金) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131(電話にて応募受付)

Editor's note ●

編集後記

吉田中陸上部が日本一に。しかも日本中学新記録……。すごすぎる。8月24日の夕方に朗報が飛び込み、急いでインターネットとテレビをチェックしました。4人それぞれの力強い走りとの合ったバトンパス。何度見ても鳥肌が立ってしまいます▼「3万人の町から全国Vチーム」「金字塔42秒25」など翌日の新聞紙面をにぎわせ、町長への表敬訪問時には、ほぼ全社のマスコミが取材に訪れるほど大騒ぎでした▼生まれも育ちも吉田町。違う小学校に通う4人が静岡吉田アスリートクラブで出会い、小学6年生の時に初めてチームを組み、挑んだ全国大会。準決勝敗退と涙をのんだ悔しさをいつか、と切磋琢磨し、絆を深め、この大会に向かって準備をしてきました▼メンバーも走順もあの時と同じ。3年越しの大舞台では予選でチームベストを更新し、決勝でさらにその記録を縮めたのです。半端ないプレッシャーと緊張の中で自分の力を発揮するのは並大抵のことではありません。そこには陰で支えるコーチや顧問、サブメンバー、家族など多くのサポートがあったはず。4人が口にするのは、いつも周囲への感謝の気持ち。そこに強さの秘密があるんだと思えました▼全国が、町が沸いたビッグニュース。まだまだその熱は冷めそうにありません。

総務課 秘書広報部門 中村伊里